

2026年4月1日

高次救命治療センターの入院診療を受けられた患者さんへ

## 「集中治療患者における鍼治療後の心血管反応に関する 後方視的検討」への協力をお願い

高次救命治療センターでは、下記のような診療を受けた患者さんの情報を用いた研究を行います。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

**研究の対象：**2022年1月1日～2026年3月30日の間に、当科において鍼治療を受けられた方

**研究期間：**研究機関の長の研究実施許可日～2030年12月31日

**研究目的・利用方法：**既存の診療録の情報を用いて、当院高次救命治療センターに入院中に鍼治療を受けた患者さんの、鍼治療前後の心拍数や血圧などの生理学的指標の変化を調査し、鍼治療に伴う生理学的反応の有無やその特徴を検討することを目的としています。以下の情報について診療記録から取得します。対象となる方が特定されないように、本研究で取り扱う情報に関しては氏名等の明らかに個人を特定できる情報を削除し独自の符号を付す作業を行います。

### 研究に用いる情報の項目：

診断名、罹病期間または受傷後期間、集中治療室入室期間、入院の年（西暦）

身体所見：身長、体重、body mass index

生理学的所見：血圧、体温、心拍数、経皮的動脈血酸素飽和度、不整脈の有無と内容

血液検査：白血球数、CRP

APACHE II スコア

酸素投与の有無と方法、人工呼吸器管理の有無と設定

Glasgow coma scale

併存疾患の有無と内容

透析の有無（鍼治療当日）と内容、

自律神経に関連する投薬（昇圧剤、 $\beta$ 遮断薬）の使用の有無

心電図モニター機器（病棟の機器変更前、変更後）

鍼治療直前直後の心拍数及び血圧、呼吸数、経皮的動脈血酸素飽和度（解析対象セッションは、鍼治療初診から開始1週間以内〔通常約4回〕の期間において、心拍数の直前直後の有効なペアデータが得られた最も早いセッションとする。血圧、呼吸数、経皮的動脈血酸素飽和度については、当該セッションに記録がある場合に限り収集する。）

鍼治療の内容（記録時鍼治療回数、治療目的、使用経穴〔施術部位〕、手技、治療時間）

有害事象の有無とその内容

**研究に用いる情報の利用を開始する予定日：2026年4月2日**

### **研究への参加辞退をご希望の場合**

本研究に関して新たに患者さんに行っていただくことはありませんし、費用もかかりません。本研究の内容や研究結果等について質問等がありましたら以下の連絡先まで問い合わせください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて了承いただけない場合には研究対象としないので、以下の連絡先まで申し出ください。なお、本研究は、岐阜大学大学院医学系研究科医学研究等倫理審査委員会において審査、承認され、研究科長・病院長の許可を得ております。また、この研究への参加をお断りになった場合にも、将来にわたって当科における診療・治療において不利益を被ることはありませんので、ご安心ください。

### **研究から生じる知的財産権の帰属と利益相反**

研究者及び岐阜大学に帰属し、研究対象者には生じません。研究の結果の解釈および結果の解釈に影響を及ぼすような「起こりえる利益相反」は存在しません。

### **研究責任者**

岐阜大学大学院医学系研究科救急・災害医学  
氏名：岡田英志

### **連絡先**

岐阜大学大学院医学系研究科救急・災害医学  
電話番号：058-230-6448  
氏名：岡田英志

### **【苦情窓口】**

岐阜大学医学系研究科・医学部 研究支援係  
〒501-1194  
岐阜県岐阜市柳戸1番1  
Tel：058-230-6059  
E-mail：rinri@t.gifu-u.ac.jp